

3/29

町の未来、選ぶのはあなたです。

忘れずに投票しましょう！

■投票所は 24 カ所です。当日投票される人は確認を！

投票区	投票所（予定）	区 域
第 1	能都社会福祉会館（能都庁舎） 1 階集会室	宇出津の一部（天保島、天徳町、本町、大蔵町、浜町、酒垂町、大竹町、中組、桜町、三番町、中島町、浜小路、川原町、新村本町、新村浜町、昭和町、音羽町、小棚木、大棚木、城野町、城山）
第 2	宇出津小学校 1 階ロビー	宇出津の一部（仙人町、立町、横町、上田町、上町、中町、大橋組、錦町、栄町、上岩屋町、下岩屋町、漆原、梅ノ木、平体、大平、源平） 宇出津新港、藤波の一部（辺田ノ浜、柳倉）
第 3	ひばり保育所 遊戯室	崎山、藤波の一部（四明ヶ丘）
第 4 ※	三波公民館 集会室	藤波の一部（間島）、波並
第 5 ※	矢波集会所	矢波、猪平
第 6 ※	神野公民館 ホール	宇加塚、鶴町、曾又、藤ノ瀬
第 7	鵜川公民館 図書室	七見、鵜川、小垣の一部（一の谷をのぞく）
第 8 ※	瑞穂公民館 和室	柿生、瑞穂、俎倉、山田の一部（上三田をのぞく）、武連、本木、小垣の一部（一の谷）
第 9 ※	宮地生活改善センター 集会室	宮地、鮭尾、山田の一部（上三田）、太田原、柏木
第 10	柳田体育館	柳田、笹川、石井、国光、鴨川、五十里、十郎原
第 11 ※	小間生公民館 会議室	上長尾、小間生、桐畑、鈴ヶ嶺、久田
第 12	上町地区生活改善センター 和室	合鹿、上町、天坂、寺分、五郎左工門分
第 13 ※	岩井戸公民館 会議室	黒川、大箱、北河内
第 14 ※	当目地区多目的研修集会センター	当目
第 15 ※	斉和多目的集会所	中斉、神和住
第 16	内浦福祉センター 1 階集会場	松波、恋路、明生、布浦
第 17 ※	上区集会場	上、滝之坊、田代、駒渡
第 18	不動寺公民館 集会室	宮犬、不動寺、行延、時長、山中、満泉寺、国重
第 19 ※	秋吉公民館 集会室	九里川尻、秋吉、河ヶ谷、清真
第 20 ※	旧白丸小学校 1 階集会室	立壁、四方山、白丸、内浦長尾、新保
第 21 ※	能登勤労者プラザ 体育館	市之瀬、明野、越坂
第 22	小木地区活性化センター ロビー	小木
第 23	高倉保育所 遊戯室	姫、真脇、羽生
第 24 ※	小浦地区集会所	小浦、羽根

※印の投票所は午後 6 時まで

■開票は午後 8 時 10 分から

開票作業は、午後 8 時 10 分から能都社会福祉会館 4 階大集会場で行われる予定です。なお、開票速報番組を有線放送で放送する予定にしています。

能登町選挙管理委員会（役場総務課内） ☎ 62-8510

任期満了による能登町長選挙
が、3月29日(日)に執行予定
となっています。自分が投票す
る投票所の場所を確認しておき
ましょう。

◆投票時間 午前7時～午後7時

※第4・5・6・8・9・11・13・14・15・17・
19・20・21・24投票区は午後6時まで

◆有権者について

平成元年3月30日までに生まれた人
で、平成20年12月23日までに能登町に住
民登録を行い、引き続き3カ月以上能登
町に住所を有している人が有権者です。

◆入場整理券について

入場整理券は住民登録がある住所へ送
付されますので、住民登録と現住所が異
なっている人は、入場券が届かない場合
があります。ただし、入場整理券がなく
ても選挙人名簿に登録され、当日選挙権
があれば投票できますので、選挙管理委
員会までお問い合わせください。

3月29日(日) 執行予定

能登町長選挙

◆不在者投票について

選挙人名簿に登録されている人で、現
在出稼などで能登町以外に在住してい
る人は、不在者投票をすることができま
す。該当する人は、事前に宣誓書（請求
書）を取り寄せ、必要事項を記入し選挙
管理委員会へ郵送してください。請求の
あった現住所へ投票用紙および不在者投
票用封筒などを送付します。

■期日前投票所の場所と開設時間

開設期間	投票所名	投票時間
3月25日(水)～ 3月28日(土)	能都庁舎 1 階集会室	午前 8 時 30 分～ 午後 8 時
	柳田庁舎 1 階事務室	※ 午前 8 時 30 分～ 午後 7 時
	内浦庁舎 1 階ロビー	
3月26日(木)～ 3月28日(土)	鵜川支所 図書室	
	小木支所 ロビー	

※柳田・内浦庁舎、鵜川・小木支所での期日前投票の開始時間を「午前 10 時」
から「午前 8 時 30 分」に変更しました。

○期日前投票を利用しましょう

期日前投票では、宣誓書（請求書）に
必要事項を記入し、投票用紙を直接投票
箱に入れることができます。不在者投票
のように不在者投票用封筒を使わないた
め、簡単に投票しやすい制度です。
投票日に仕事やレジャー、買い物など
で出かける人や冠婚葬祭などで投票所
に行けない人は、期日前投票ができますの
で、ぜひご利用ください。

開設期間中であれば、どの投票所でも
投票することができます。



平 成20年度能登町スポーツ表彰式が2月20日、内浦福祉センターで行われ、本年度スポーツの分野で活躍した個人や団体約150人が表彰を受けました。

能登町スポーツ賞

橋本 遥（鵜川小）
中田依緒里（鵜川小）
全国小学生ソフトテニス大会
個人準優勝
井田真季（鵜川小）
宮前貴子（鵜川小）
全日本小学生ソフトテニス選手権大会 団体3位
佐々木美和（能都中）
ソフトテニスジュニアジャパンカップ 個人優勝
西中竜馬（飯田高）
全国高校総体ウエイトリフティング競技 個人準優勝
釣谷祐太（三重高）
全国高校総体ソフトテニス競技 団体3位
善野功太（岡山理大付属高）
ハイスクールジャパンカップ 2008 個人3位
坂下昭徳（町相撲連盟）
全国選抜社会人相撲選手権大会 個人優勝
菊田泰子（金沢学院大）

全日本ジュニアウエイトリフティング選手権大会 個人優勝
菊田裕子（北國銀行）
トキめき新潟国体記念杯女子ウエイトリフティング競技会 個人優勝

能登町スポーツ奨励賞

〔個人〕
國谷翔汰（真脇小）
県小学生陸上競技大会ソフトボール投げ 優勝
石田夏那（柳田小）
県クロスカントリー選手権大会 優勝
橋本 茜（鵜川小）
山瀬茉依（宇出津小）
県小学生学年別インドアソフトテニス大会 個人優勝
山本英里（鵜川小）
県小学生ソフトテニス選手権大会 個人優勝
久山隆希（鵜川小）
山下康輔（鵜川小）
県小学生学年別ソフトテニス大会 個人優勝
寺下洗平（鵜川中）
濱高彰仁（鵜川中）
北信越中学校総合競技大会ソフトテニス競技 個人優勝
岩崎加奈（能都中）
北信越中学校総合競技大会ソフト

トテニス競技 個人3位
山本恵未（柳田中）
全日本中学校通信陸上競技石川県大会 走り高跳優勝
中平竜至（松波中）
北信越中学校総合競技大会相撲競技 個人軽量級優勝
川端久士（小木中）
同 個人軽量級3位
谷内智裕（飯田高）
県高校総体ソフトテニス競技 個人優勝
岩本紗緒里（飯田高）
奥 亜紗日（飯田高）
蔵 理恵子（飯田高）
小谷内良華（飯田高）
善野智栄（飯田高）
高田あかり（飯田高）
県高校選抜ソフトテニス大会 団体優勝
堂野博樹（珠洲実高）
県高校総体陸上競技大会 400m 優勝
境谷駿一（珠洲実高）
同 5000m 競歩優勝
佐野浩行（珠洲実高）
同 ハンマー投優勝
佐小田成人（珠洲実高）
同 棒高跳優勝
室峰 歩（珠洲実高）
同 砲丸・円盤投優勝
清水基善（小松市立高）
県高校総体ソフトテニス競技

団体優勝
小宿 咲（津幡高）
県高校総体バスケットボール競技 団体優勝
石崎かおり（金沢西高）
県高校バスケットボール選抜優勝大会 団体優勝
本江正代（町ソフトテニス協会）
坂尻春美（町ソフトテニス協会）
全日本レディスソフトテニス大会 石川県予選 個人優勝
中 剛史（町相撲連盟）
県相撲選手権大会 個人優勝
寅松大輔（町相撲連盟）
県勤労者大会 個人優勝
下谷内哲次（町ゴルフ協会）
県アマチュアゴルフ選手権 個人優勝
大井 凌（能登青翔高）
国体アーチエリー競技出場
川端光明（能都北辰高）
堂野貴寛（日本航空第二高）
道地亮太（日本航空第二高）
寺下将司（小松市立高）
野口茉衣（能都北辰高）
畠中愛美（能都北辰高）
二田早智子（七尾高）
川口晶子（早稲田大）
高山泰英（町ソフトテニス協会）
新平浩之（町ソフトテニス協会）
川原智恵子（町ソフトテニス協会）
国体ソフトテニス競技出場

〔団体〕
小木クラブ（小木小）
滝 郁未・新谷賢人・中町祐治・曾良 葉・桜井拓未・四方和寿・山下晃弘・浦下宗輝・浦下祐輝・瀧 稔未・津雲亮祐・北野亮太・角 裕希・石倉大暉・浅谷友哉・岡田大地・須磨 巴・坂口博紀・北野智明・持平拓朗・彦田雄大・須磨 惇・石倉稜大・鍵主淳樹・上野大夢・太田圭悟・浅谷悠加
全日本ドッジボール選手権石川県大会・春の全国小学生ドッジボール選手権石川県大会 団体優勝
鵜川中男子ソフトテニス部
寺下洗平・濱高彰仁・仙福雄一・中田大雅・清水良雅・寺西久敬・大屋健一・清水寛生
鵜川中女子ソフトテニス部
木村優里・善野由希栄・下畠尚子・橋本麻衣・元 悠香・谷内美咲・山下藍里・道地佑李
北信越中学校総合競技大会ソフトテニス競技 団体3位
能都中ソフトテニス部
佐々木美和・山瀬侑希・尾上真耶・岩崎加奈・河村奈々・中野 綾・小坂ひかる
北信越中学生インドアソフトテニス大会 団体優勝
能都北辰高校女子ソフトテニス部

野口茉衣・畠中愛美・丸谷幸代・畠中さゆり・濱野由香・中村真子・紅屋来美・増田 茜・宮崎千暁・大屋京子・新 祐未・寺越由紀子・山田理香子・北口智子
北信越高校総体ソフトテニス競技・県団体ソフトテニス選手権大会 団体優勝
能登町グラウンドゴルフ協会 戴下加代子・亦木栄子・仕明子浪・藤森由美子・田崎憲子・畠屋珠美
県民体育大会グラウンドゴルフ競技 団体優勝
能登町ソフトテニス協会
小原信幸・西海成吉・笠原 淳・高宮大介・坪根俊幸・寺口亮輔・仙福陽一・中道和央
県団体インドアソフトテニス選手権大会 団体優勝
能登町スポーツ振興賞
山根富士雄（町ゲートボール協会）
※受賞者は各学校、体育協会、スポーツ少年団などの推薦を受け、能登町社会教育委員会の審議を経て決定されました。

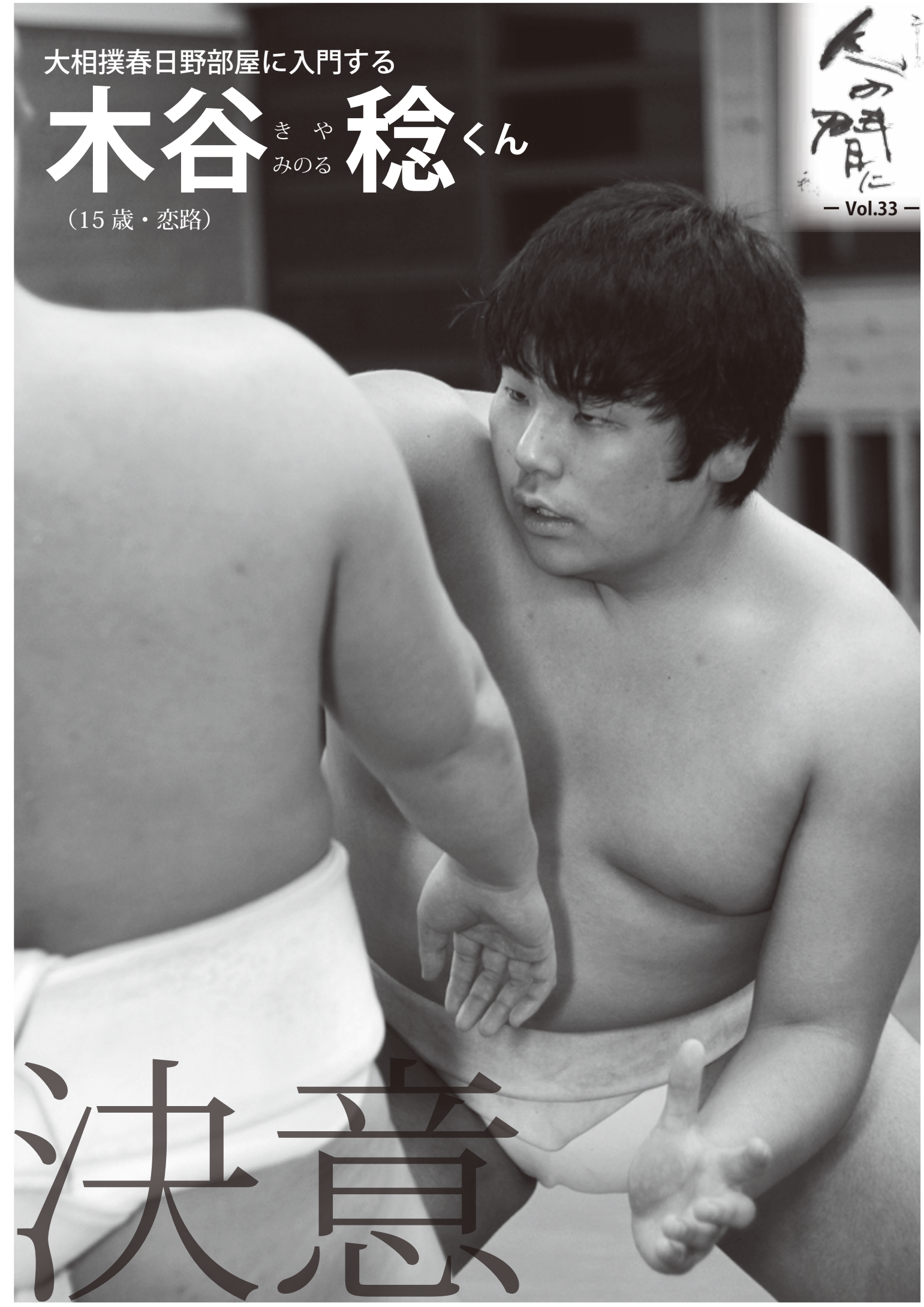


大相撲春日野部屋に入門する

木谷 稔くん

きや
みのる

(15 歳・恋路)



決意

6 人目の現役力士

能登町から6人目の現役力士が誕生する。木谷稔、15歳。松波中学校の3年生は、高校への進学ではなく、大相撲という厳しい勝負の世界を自ら選んだ。受験を控えたこの冬、5つの高校から誘いがあった。悩んだ末に「高校へ行つてから入門するなら中学からでも一緒」と考え、親方から声を掛けられた春日野部屋への入門を決めた。

親子の決意

両親への報告は入門を決めてからだった。「決して楽な道ではないし、自分で決めた道でもその子にとって一番合っているかもわからない」と心配したという母親の裕美子さん。それでも木谷君は「絶対に後悔はしない」と決意を話したという。

「やると決めたからには『辛抱』と『忍耐』しかない。とにかく頑張つて自分を変え、回りも変えてくれるようになってほしい」と裕美子さんは話す。「入門するということは、わが子であつてわが子ではなくなるとのこと。これからは親方



強い決意を胸に夢へと歩き始める。
これから、ここから——

を父と、おかみさんを母と思つて生きていつてほしい」と親としての覚悟も決めている。

全国の舞台と能登場所

木谷君と相撲との出会いは小学校1年の夏。小さいときから人一倍体が大きかった木谷君は「いつの間にか相撲部に入つていた」と振り返る。小学4年のときに県選抜で優勝。5年、6年は共に3位という結果を残した。中学での個人成績は振るわなかったものの、昨年県大会で団体3位となり、初めて全国の舞台に立った。「緊張はしなかったが、自分より強いやつがたくさんいた。もつと強くなりたいと思つた」そして10月、大相撲能登場所が地元で開催され、木谷君は地元小中学生の一人としてわんぱく相撲に出場。あこがれの力士と同じ土俵に立ち、胸を借りた。

指導者の思い

「早く相撲の道に進みたいという気持ち大切にあげたい」と話すのは、木谷君を小学6年のときから指導している坂下昭徳さん。木谷君と同じ恋路

出身で、高校・大学と名門相撲部に所属、能登に戻つてからは週2回、松波中学校の道場で一緒に練習し、昨年社会人日本一にも輝いた。社会人との厳しい練習は、木谷君をはじめ松波中学相撲部を精神的にも強くしていった。「3年生になつて、精神的な甘さも減つてきた。素質はすごいものを持つているので、あきらめないで、常に前を見ていけば結果はついてくる」と坂下さんはエールを贈る。

一番上を目指して

大相撲の入門者は、ほとんどが名門の高校や大学出身者が占め、木谷君のように中学卒業後の入門は数少ない。

「言われた事をしっかりと守つて、けがしないように練習すること。慌てずに体と基礎を作りたい」と入門後の目標を語る。春日野部屋には七尾市出身の栃乃洋関や金沢出身力士もいる。能登町出身の5人の先輩たちの活躍も木谷君の精神的支えになるだろう。

「一番上を目指したい」木谷君の夢への挑戦は、まだ始まつたばかりだ。

雇用創出セミナー 本物に出会える能登町で仕事を

能登町雇用創出連絡協議会（内浦庁舎内）が主催する3回目の研修会が2月10日に行われ、当日地内でそば屋を営む高市範幸さん＝柳田＝が「能登の魅力発見」と題した講演を行いました。求職者を対象としたこの研修会で、高市さんは「仕事は自分で発見するものであり、自分で作るもの」と話し、そばやブルーベリーから学んだこと、人との出会い、能登の魅力について自分の体験を通じて学んだことを参加者に訴えました。

本物が眠る能登の魅力を再認識した参加者から、一人でも多く能登町での起業や就職が生まれてほしいですね。



自作の合鹿碗を手に、能登の魅力について話す高市さん

金沢星稜大学「地域貢献・体験授業」 とも旗祭りの丸旗作りを体験

金沢星稜大学の1年生12人は、2月11日から12日にかけて小木地区で県無形民俗文化財「とも旗祭り」で使われる丸旗（吹き流し）作りを体験しました。少子・高齢化が進む地域への貢献や学生の自発性を高めることが狙いです。

学生らは住民から説明や指導を受けながら、五色の和紙をのりで貼り合わせ約20mの旗を仕上げていきます。2日目には地元小木中学校の生徒も加わりのぼり旗を飾り付けました。

学生らを受け入れた小木壮青年とも旗協議会の新谷正仁会長は「5月の祭り本番にもぜひ来てほしい」と話していました。



5色の和紙をつなげて、吹き流しの丸旗をつくる学生たち

中さんの話に真剣に聞き入る生徒



柳田中学校創立記念 中乃波木さん講演 先輩から後輩たちに贈るエール

1月16日に57回目の創立記念を迎えた柳田中学校。この創立記念行事として、1月21日に同校卒業生で能登を拠点に活躍する写真家・中乃波木さんが講演を行いました。

中さんは1年間撮りためた生徒たちの写真を披露したあと、自分の中学校時代の思い出や写真家になるまでのエピソードを話し、生徒たちに「将来のきっかけはどこに転がっているかわからない。回りの人の意見を大切にしてほしい」と呼びかけました。



厳肅な雰囲気の中、豊漁を願ってお経が唱えられる



起舟祭 豊漁を祈り、漁港を彩る大漁旗

2月11日に行われる漁師の伝統行事「起舟」が今年も町内各地で行われ、漁港は色とりどりの大漁旗で彩られました。

昔は舟の仕事始めを意味していたこの起舟。一般的には網元が乗組員らを集め、海の神様である金比羅様や恵比須様に今年の豊漁と安全を祈願し、新鮮な魚料理でもてなします。

七見の中田作助さん宅でも、乗組員や親せき、地域の人たちが集まり豊漁・安全を祈願、起舟を祝っていました。

河ヶ谷のアマメハギ 伝統を受け継いでいく子どもたち

▶今年の「宿」となった中谷通泰さん宅では、節分らしく豆をまいて無病息災を祈りました

▼暗い夜道、歩くルートも子どもたちだけで決めます



旧門前町皆月地区の「あまめはぎ」と輪島市の「めんさまねんどう」と合わせ「能登のアマメハギ」として国指定重要無形民俗文化財に指定されている内浦地区のアマメハギ。立春前夜、節分の夜に鬼に扮した子どもたちが家々を回り、冬の間の怠けた心を戒めます。

アマメハギの伝統が残る地域の一つ、河ヶ谷地区では小学5年生から中学生までの子どもたち5人が、鬼の面をかぶり、2本の竹を持って約30件の家を1時間半かけて回りました。年長の子どものリーダーになって、子どもたちだけで話し合いながら行われる河ヶ谷のアマメハギ。最後に年長者の家である「宿」に集まり、全員でご飯を食べて冷えた体を温めました。

立志の集い 大人への第一歩を踏み出す日

志を立て、自分が望む未来へ向かって努力することを誓う「立志の集い」が2月2日に能都庁舎で行われ、町内の中学2年生182人が集まりました。式では、持木町長が「感謝の気持ちを忘れず、自分たちの明るい将来に向かって進んでください」と激励し、生徒代表の三井太一さん（鶴川中）が「人と人とのつながりを大切に、たくましく未来を切り開いていきます」と誓いの言葉を述べました。その後、能登井プロジェクトのリーダーを務める金七聖子さん＝松波＝が講演し、「自分が生まれた能登に誇りを持ってほしい」と生徒たちに呼びかけました。



182人を代表し宣誓する三井太一さん

煮詰まったブルーベリーに砂糖を3回に分けて入れました



ブルーベリージャム作り体験 ブルーベリーのおいしさ再発見

能登町食品衛生協会の主催するブルーベリージャム作り体験が1月24日、こどもみらいセンターで行われ、小学生20人が挑戦しました。町の特産品であるブルーベリージャムを自分で作ることで、ブルーベリーについて知ってもらい、地産地消を推進しようと企画された今回の体験。参加した子どもたちは①計量②煮込み③あく取り④ビン詰めなどの作業を協力しながら行い、おいしいジャムを完成させました。

子どもたちは出来たてをみんなで試食したあと、ジャムが詰まったビンを大切に抱えて、家に持って帰りました。